



くらしき  
マメ得知識

気候風土を生かした逸品  
倉敷市連島地区の「連島れんこん」



穴があるため「先が見通せる」「見通しが明るい」として、正月や祝いの料理に使われるレンコン。倉敷市の南西部に位置する連島は、かつて周りを海に囲まれた諸島で、江戸時代に干拓されました。この地特有の粒子の細かい土壌、岡山県の三大河川のひとつ・高梁川の豊かな水、そして倉敷の少雨・多日照の気候風土を生かし、明治時代にはレンコンが栽培されるように。やわらかな肉質、シャキシャキとした歯ごたえ、色の白さが特徴の「連島れんこん」の出荷量は、岡山県内で最多を誇り、産地として全国に名を馳せるまでに成長しました。



**歴史と文学のまち、真備**  
奈良時代の偉人「吉備真備公」ゆかりの地であり、作家・横溝正史が、名探偵「金田一耕助」を生み出したまち。

**果物と花のまち、船穂**  
温暖な気候と、高梁川の豊かな水を生かし、マスカットやスイートピーなどの栽培が盛んなまち。

**大原美術館**  
倉敷の実業家・大原孫三郎が、洋画家・児島虎次郎に託して収集した、西洋美術などを展示する日本初の私立西洋美術館。

**倉敷美観地区**  
天領として栄えた時代の風情と美しい景観を色濃く残すまち。

**国産ジーンズ発祥の地、児島**  
足袋・学生服・作業服と、繊維のまちとして発展し、日本で初めてジーンズを国産化しました。全国のジーンズファンからの注目を集めています。

**水島コンビナート**  
瀬戸内海に臨む、約2500haの空間に、250を超える事業所が立地する水島コンビナート。美しく光る夜景は「夜景100選」にも選ばれています。

**レトロな港町、玉島**  
備中の玄関として栄えた港町で、今でも当時の商家や土蔵が残っています。昭和レトロな商店街など、ノスタルジックな町並み散歩も楽しめます。

倉敷って、こんなところ。

クラシキ文華新聞 Vol.19  
令和元年 12 月吉日発行  
【編集・発行】  
クラシキ文華新聞編集部  
(倉敷市くらしき情報発信課内)  
〒710-8565  
岡山県倉敷市西中新田 640  
TEL086-426-3061  
FAX086-426-4095  
pubinfo@city.kurashiki.okayama.jp

WEBもチェック！  
**クラシキ文華**  
http://citysales.city.kurashiki.okayama.jp/  
クラシキ文華 検索  
倉敷市公式 Facebook  
https://www.facebook.com/KurashikiCity  
倉敷市公式 Instagram  
https://www.instagram.com/kurashiki\_city/

**編集後記**  
今回は、「民藝」のまち倉敷にある倉敷本染手織研究所を通し、暮らしの美について紹介しました！  
また、旬の倉敷岡山県産フルーツを使った特別スイーツを、市内のさまざまなお店で味わえる「倉敷アフタヌーンティー」イベントも紹介。  
倉敷ならではの魅力イベントをチェックして、楽しい春旅にぜひお越しください！(岡本・安藤)

# クラシキ文華新聞

ブン カ

Vol. 19

第19号発行のご挨拶



岡山県南部に位置する、倉敷市一。町家や古民家を利用した新たな観光スポットが次々と生まれている「倉敷美観地区」、日本初の私立西洋美術館である「大原美術館」、繊維産業を進化させ続けてきた「国産ジーンズ発祥の地・児島」など、歴史と伝統が常にアップデートされ、新しい文化「クラシキ文華」が華開いています。平成30年7月、未曾有の豪雨災害が倉敷市を襲いました。全国の皆さまからのご支援を受け、復興に取り組む倉敷市の元気な姿と、「クラシキ文華」の魅力をお伝える『クラシキ文華新聞』第19号をお届けします。ぜひ、ご一読ください



**倉敷本染手織研究所** 特集

「日本中の暮らしを美しく」と創設された「世界一小さな学校」。



**目指すのは、生活に密着した物作りに励む工人の育成。**

美しい白壁の町並みが続く倉敷美観地区の中ほどに佇む「倉敷本染手織(ほんぞめており)研究所(以下、研究所)」は、昭和28年に「世界一小さな学校」として創設されました。創設者の外村吉之介(とのむらきちのすけ)は、倉敷の経済や文化の発展に大きく寄与した大原家の八代目当主・総一郎によってこの地に招かれました。

民藝品とは、各地の風土のなかで、名も無き工人(職人)の手によって生み出される日常生活道具を指します。民藝という言葉は民衆的工芸の略語で、大正時代末期に、思想家の柳宗悦(やなぎむねよし)によって創出された造語です。当時の工芸界は華やかな装飾を施した観賞用の作品が主流でしたが、柳は庶民の生活道具のなかに美術品に負けない美しさがあるという、新しい「美」の見方や「美」の価値観を提示しました。

「一人が作れる数は知れています。だから外村先生は、弟子を育てるために自宅を開放してここを開かれたのです」。そう話すのは、外村の没後、その四男で夫・石上信房さんと共に研究所を引き継いだ妻の梨影子さん。さらに、受け入れる研究生を女性に限定している理由をこう話してくれました。

「当時は、女性のほとんどが家庭に入っていました。そのため、日用品をもっとも使う女性たちに民藝品の丈夫さや美しさを実感してもらうことが、民藝品を全国にゆきわたらせる上で重要だと考えたのです。そして、先生の一番の願いは、家庭に入った女性に、家族のための民藝品を作ってほしいということでした。ですからここでは、作家を養成するためや趣味としての染織を教えるのではなく、生活に密着したものの作りに励む工人を育成しているのです」。



### 健康でいばらない美しさを備えた品を一年かけて伝授。

「倉敷本染手織研究所」の研究生たちは、一年間の在籍期間中に手紡ぎと本染め、手織りの技術を学びます。

たとえば外村が生み出した「倉敷ノッティング」という椅子敷は、縦機(たてばた)に強く張った経糸(たていと)に、緯糸(よこいと)を一目一目絡めて結び、毛足を切り揃えて、各段の結び目を箴(おさ)でしっかり打ち込むという過程を繰り返して作ります。

「民藝品は、使う人のためになるよう親切に作られています。そのことを先生は、『日夜の暮らしの中でまじめに働く、健康でいばらない美しさを備えた品』と表現されていました」と石上さん。

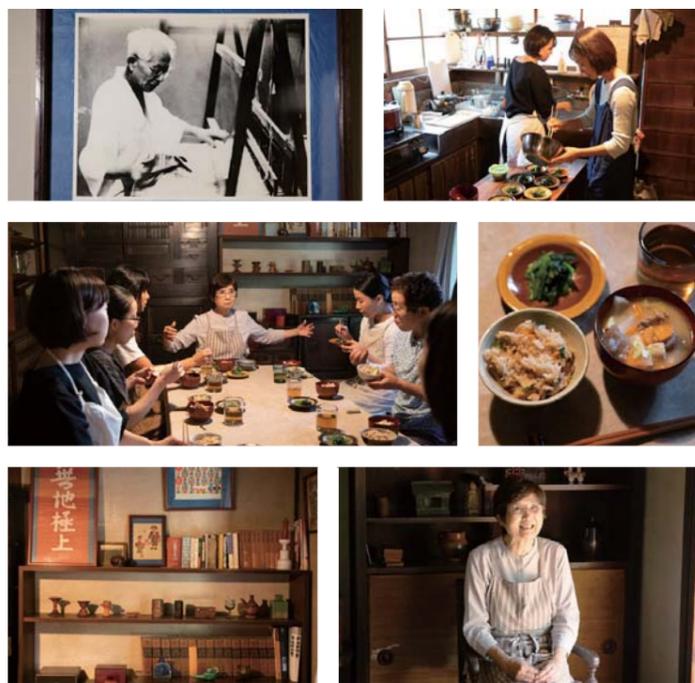
そうした教えを受ける研究生たちは、自ら織り上げた布をマフラーやコースター、ブックカバー、バッグなどさまざまな品に仕立てます。ここでは各自で糸を紡ぎ、染色し、織った布で製品を作り、検品します。自分一人で、その工程すべてに責任を持てる工人を育てていることは、当研究所の大きな特徴となっています。

### 師とともにする暮らしのなかで研究生たちが身につけたものとは。

外村吉之介が直接指導をしていた頃の研究生は全員、研究所でもある外村の自宅に住み込んで、夫妻と暮らしを共にしていました。「先生は、染織の技術を教えるだけでなく、寝食を共にすることで、民藝美論を基盤にした生活全般に及ぶ教育をされようとしていたのです」と石上さん。

研究生がここに持ち込めたのは、衣服と洗面道具、布団などわずかな品だけ。あとは外村家にあるものを使って生活していました。調理道具や器など、全国各地の民藝品に満ちた暮らしの中で、触って覚え、使って覚え、ひいては「健康でいばらない美しさを備えた品」を作るという、民藝の精神をも身に付けていったのです。

「家族への愛情をもって作るからこそ、民藝品は使う人に親切な品になります。そうした物作りをしながら家庭の中でしっかりと自分の人生を歩めば、子どもにも伝わるはず。これからもそうした無名の工人を、ひとりでも多く世の中に送り出したいと思っています」。石上さんは真摯な表情で言葉を締めました。



## クラシキのイベント

### ちょっぴり贅沢なひとときをあなたに！ 倉敷アフタヌーンティー～ WINTER Version



イギリス発祥の喫茶習慣で、紅茶とともに軽食やスイーツを楽しむ優雅なお茶会「アフタヌーンティー」。貴族のご婦人たちの間で社交の場として広まったのが始まりといわれており、日本の茶道に近い存在ともいえます。

倉敷アフタヌーンティーでは、岡山県産の生のイチゴを使ったスイーツや冬にぴったりの温かいメニューを、町家カフェやホテルなどで味わえます。

ちょっぴり贅沢なティータイムをお過ごしください。

- 期間…1月15日(水)～3月15日(日)
- 場所…市内 27 店舗

### 春の倉敷美観地区が温かい光に包まれる 倉敷春宵あかり



和傘あかりや切子あかりなどの優しいあかりが、春の倉敷美観地区を彩ります。幻想的なあかりに包まれた美観地区を川舟から眺める「倉敷春宵あかり川舟流し」のほか、着物体験や春宵コンサートなど、イベントも盛りだくさん！

- ▲影絵あかり
- 日時…2月29日(土)・3月7日(土)・14日(土)・15日(日) 18時～21時。町家などに影絵を投影する影絵あかりは、2月29日(土)～3月15日(日)。
- 場所…倉敷美観地区一帯

### これからの季節にぴったりの花言葉を添えて… 船穂スイートピー記念日のイベント



船穂地区は、全国有数のスイートピーの産地。1月27日は「い～ふなお(良い船穂)」と読む語呂合わせから、船穂スイートピー記念日と定められています。

船穂のスイートピーは、大きな花弁としっかりとした軸を持ち、美しさと花持ちの良さが特長です。「門出」・「旅立ち」や「優しい思い出」などの花言葉は、これからの季節にぴったり！

- ◆スイートピーが当たる「展示・アンケート・販売」…1月24日(金)～26日(日)
- ◆スイートピーフラワーアレンジメント講座…1月24日(金)
- ◆栽培ハウスでの「スイートピーものしり講座」…1月26日(日)

### 春風が、くらしきに 倉敷の街並みに春を告げる倉敷音楽祭。 笑顔と音楽をつれてくる 第34回倉敷音楽祭

毎回特集地域を定め、日本各地で育まれた特色ある音楽文化を招聘し、皆さまにお楽しみいただいております。今回の特集地域は「九州北部」。ゆかりのアーティストや芸能の公演を開催するほか、市民の皆さんによる街並みコンサート、アマチュア文化団体による市民制作公演など、多彩な催しで音楽祭を盛り上げていきます！

- 開催期間…3月8日(土)～22日(日)
- 場所…倉敷芸文館、倉敷市民会館、倉敷美観地区など

#### 【フェスティバルイベント】

- 町並みコンサート
- お琴とお茶の会(写真右上)
- 謎解きイベント「五色の不思議な線譜～ひろがるわのなぞ～」

#### 【プロアーティスト公演】

- サラ・オレインコンサート(写真右中)
- 55th Anniversary 加藤登紀子コンサート2020 ～ジブリソングを歌う～ゲスト 手島葵
- 倉敷のヴィルトゥオーゾ Vol.5 バンドネオンの魅力
- AUN J クラシック・オーケストラ CONCERT 2020 ～THIS IS AUN J!～
- 星屑スキャットLIVE 2020
- 立川生志(落語) & 荒尾努(平家琵琶)～源平の戦乱～
- 精華女子高等学校吹奏楽部倉敷公演

#### 【市民参加公演】

- 倉敷管弦楽団演奏会
- 第22回くらしきビッグバンドフェスティバル
- 和太鼓コンサート～日本の芸能～
- 児島市民制作ミュージカル「マスト」(写真右下)
- 第34回 倉敷アマチュアトップコンサート



イベント	日程	場所	内容
倉敷雑めぐり	2月22日(土)～3月8日(日)	倉敷市内の商店街・ギャラリー・旅館・ホテル・文化施設など	本格的な江戸時代の古今雑、地元園児による手作り雑、展示会場を巡るスタンプラリー、お茶会や箏曲の演奏など
瀬戸内倉敷 ツーデーマーチ	3月14日(土)・15日(日)	美観地区コース・吉備真備周回コース・観光ウオークなど	自然と親しみながら、体力づくり、健康づくり、そして心と心のふれあいを図る、倉敷市の「歩く祭典」です。

イベント情報は、[Facebook](https://www.facebook.com/KurashikiCity) (https://www.facebook.com/KurashikiCity) でも紹介しています！